



山 行 報 告 書

山 名：西穂高岳 2909m～奥穂高岳 3190m（長野県松本市・岐阜県高山市）

入山日：平成 29年8月9日（水）～8月11日（土）2泊3日 メンバー：岩田



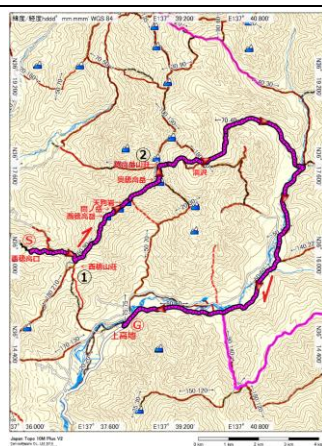
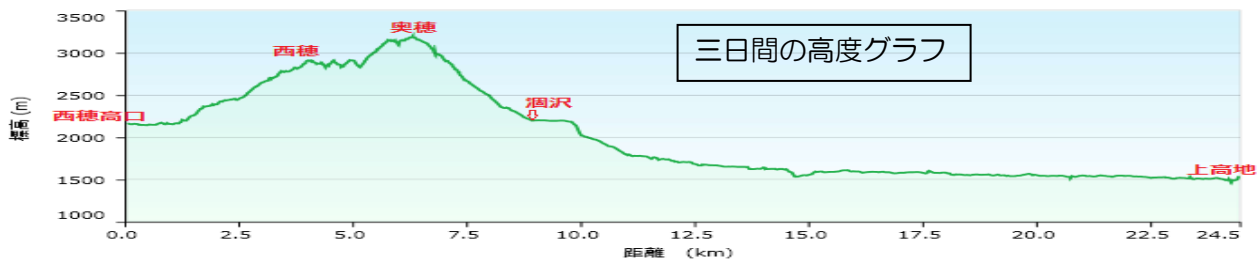
第一日目 8月9日(水) 曇/晴	【電車・バス・0-7ウエイ】6:42 大宮⇒(かがやき 501 号)⇒7:38 長野 7:51⇒9:04 松本 9:55 バス⇒11:20 平湯温泉 11:35 バス⇒12:05 新穂高0-7ウエイ 12:30⇒13:00 西穂高口 13:25㊟西穂高口標高 2170m→15:00 西穂山荘(泊)2350m ☎0263-95-2506・080-6996-2455(松本 0263-36-7052) 行動時間:1 時間 35 分
第二日目 8月10日(木) 晴/曇	2:30 起床/4:00 西穂山荘 2350m→5:20～30 西穂独標 2701m→6:55～7:10 西穂高岳 2909m→10:10 天狗の科尔→12:25 ジャンダルム→14:15～30 奥穂高岳 3190m→15:20 穂高岳山荘 2983m ☎090-7869-0045 行動時間：11 時間 20 分
第三日目 8月12日(土) 曇/晴	6:35 穂高岳山荘 2983m→8:43～9:00 涸沢小屋→10:43～11:00 本村橋→12:00～15 横尾 1620m→13:10～15 徳沢→14:10 明神→15:00㊟上高地バスミル 1505m 行動時間：8 時間 25 分 【バス・電車】15:30 上高地バスミル・せせらぎ号 24002 便⇒18:10 長野 19:03 ⇒(かがやき 514 号)⇒19:58 大宮

個人装備：ヘッドランプ、雨具、手袋、防寒衣、ザックカバー、地図、GPS、無線機 ID-51、ストック、ツェルト、アルミシート、笛、虫除けネット、スリング、カラビナ、ヘルメット

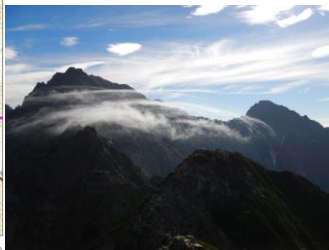
感想：一日目夕方、西穂山荘では霧が晴れて東南に霞沢岳がくっきりと見え、西の笠ヶ岳に赤い夕陽が沈んでいった。また東に白く輝く満月が昇ってきた。

二日目は星空のもと出発し西穂高岳山頂では好展望に恵まれた。西穂高岳から奥穂高岳までは崖をクライミングしたり、クライムダウンしたり、長い鎖場を登ったり下りたり、足元が切れ落ちたトラバースがあったり、息もつかせぬ緊張の連続だった。浮石が多く注意が必要だ。ペンキマークが見つらいところもあり、見落とさないよう慎重に進む。だんだんガスが出てきて、天気予報では午後 3 時ごろ傘マークだったので先を急いだ。運よく雨にも降られず奥穂高岳山頂に立つことができた。

三日目朝、ガスがたちこめ穂高岳山荘から涸沢経由で上高地に下山した。



西穂高岳山頂から奥穂高岳を望む



西穂～奥穂縦走路の間点・天狗の科尔



南側から見たジャンダルム

